

◆ 期末更新処理（新規更新）の操作手順

（画面例はすべて『PCA 会計 DX』を使用しています）

■ 新年度のデータを入力したい場合は、「ファイル」－「期末更新処理（新規更新）」を行ってください。決算が未確定でも実行できます。

この処理を行うことにより、前期データ領域の「前準備」で設定した各種マスターの他に、残高も新年度の期首残高へ反映されます。

- ① 作業中のトラブルに備え、「ファイル」－「データ領域のバックアップ」（または「データ領域の一括バックアップ」）にて前年度のバックアップを実行します。
（例：ピー・シー・エー(株) 第5期のバックアップを実行します。）
- ② メニューの「ファイル」－「データ領域の選択」を選び、前年度を選択して[選択]を押します。（例：ピー・シー・エー(株) 2019/04/01～2020/03/31 第5期を選択します。）

会社(C):	検索(Q)
コード ^	会社名
0000	ピー・シー・エー (株)

処理期間(A):	会計期間	決算期数	データベース ^	バージョン
	2019/04/01～2020/03/31	第5期	P20Y01C001ACC0013	5.51

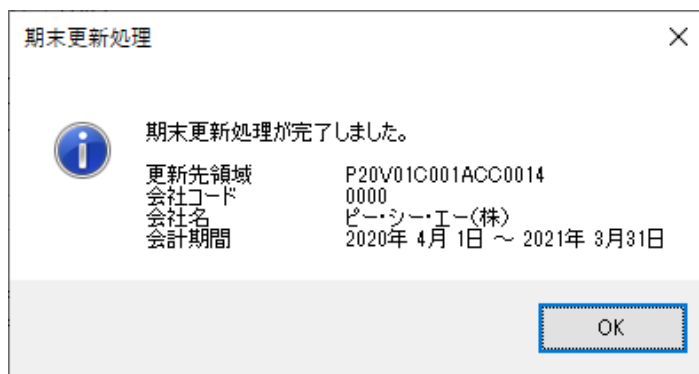
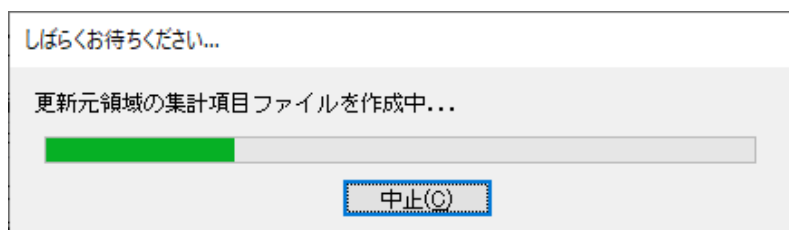
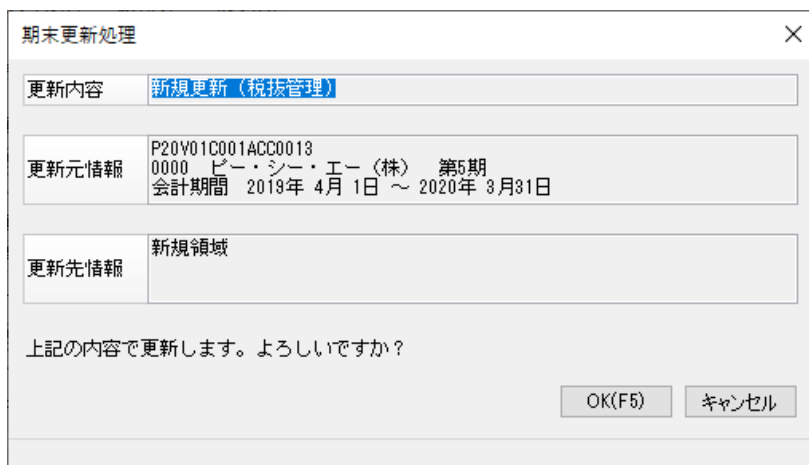
- ③ メニューの「ファイル」－「期末更新処理」を選び、[新規データ領域に更新する（新規更新）]を選択します。消費税の更新方法を[税抜更新]か[税込更新]を選択し、[実行]をクリックします。

※ [税抜更新] [税込更新] は、会社の経理方法に合わせて選択してください。

一つの目安として、決算整理仕訳に仮受消費税等、仮払消費税等の相殺仕訳を入力し、税抜の決算書を作成している場合は[税抜更新]を選択し、免税事業者などで仕訳を税込で処理している場合は、[税込更新]となります。



- ④ 確認画面が表示されます。内容を確認し問題なければ [OK] をクリックします。更新が始まり、完了画面が表示されたら [OK] をクリックします。



- ⑤ メニューの「ファイル」－「データ領域の選択」を選び、新年度が表示されていれば完了です。
※新年度への入力の際は、新年度を選択し「選択」をクリックすることで領域が切り替わります。（例：ピー・シー・エー(株) 第6期を選択します。）

会社(C):

コード	会社名
0000	ピー・シー・エー(株)

処理期間(A):

会計期間	決算期数	データベース	バージョン
2019/04/01~2020/03/31	第5期	P20Y01C001ACC0013	5.51
2020/04/01~2021/03/31	第6期	P20Y01C001ACC0014	5.51

選択(F5) キャンセル

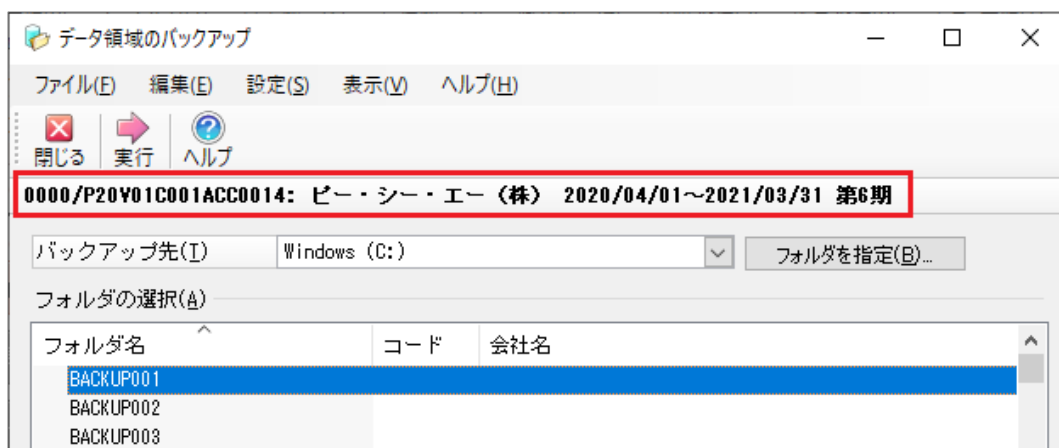
◆ 期末更新処理（再更新）の操作手順

- 「期末更新処理（新規更新）」を実行した後、前年度の仕訳データが変更された場合に実行します。

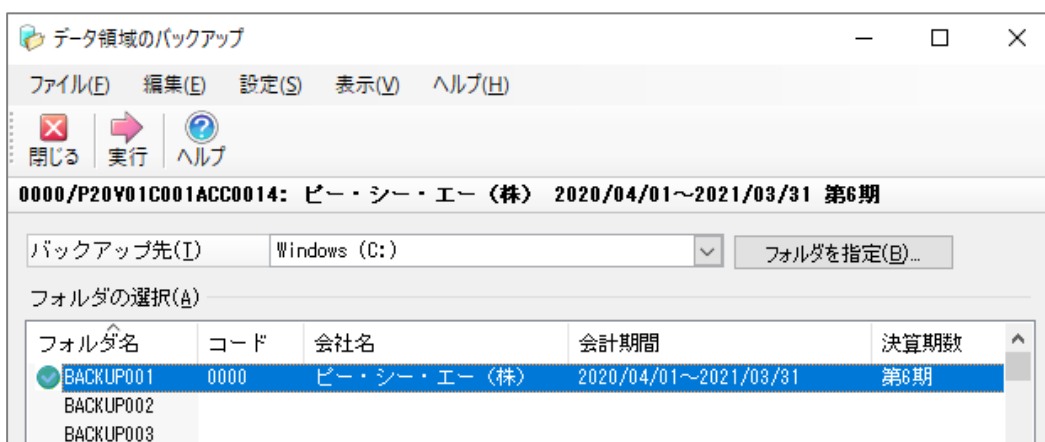
決算が確定するまでに2ヶ月ほどありますので、前年度の残高を新年度の期首残高へ反映させる場合は、「期末更新処理（再更新）」を実行してください。

なお、再更新は何度でも実行することができます。

- ① 作業中のトラブルに備え、「ファイル」－「データ領域のバックアップ」（または「データ領域の一括バックアップ」）にて前年度・新年度のバックアップを実行します。
（例：ピー・シー・エー（株） 第5期、第6期のバックアップを実行します。）
※赤枠内が現在開かれているデータ領域です。



実行し、バックアップが完了すると画面上にバックアップできた領域が表示されます。



- ② メニューの「ファイル」－「データ領域の選択」を選び、前年度を選択して [選択] を押します。(例：ピー・シー・エー(株) 第5期を選択します。)

会社(C):	検索(Q)
コード ^	会社名
0000	ピー・シー・エー(株)

会計期間	決算期数	データベース ^	バージョン
2019/04/01~2020/03/31	第5期	P20Y01C001ACC0013	5.51
2020/04/01~2021/03/31	第6期	P20Y01C001ACC0014	5.51

- ③ メニューの「ファイル」－「期末更新処理」を選び、[更新先データ領域を選択する(再更新)] を選択し、[領域の選択] をクリックします。
選択画面で新年度を選択し [OK] をクリックします。

更新内容(U)

新相データ領域に更新する(新相更新)

更新先データ領域を選択する(再更新)

更新先領域(N)

領域の選択...

消費税の更新方法(I)

税抜更新

税込更新

その他の設定(Q)

決算書とキャッシュ・フロー計算書の編集内容を再更新する

④ 更新先領域が新年度になっていることを確認し [実行] します。

※一つの目安として、決算整理仕訳に仮受消費税等、仮払消費税等の相殺仕訳を入力し、税抜の決算書を作成している場合は [税抜更新] を選択し、免税事業者などで仕訳を税込で処理している場合は、 [税込更新] となります。

※ [決算書とキャッシュ・フロー計算書の編集内容を再更新する] は、前年度で決算書とキャッシュ・フロー計算書の項目名称の変更や行挿入といった編集をし、その内容を新年度に反映したい場合にチェックを入れてください。ただし、新年度にて異なる編集を行っている場合は、前年度の編集内容が上書きされてしまいますので、ご注意ください。

期末更新処理

ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)

閉じる 実行 ヘルプ

更新内容(U)

新規データ領域に更新する(新規更新)

更新先データ領域を選択する(再更新)

更新先領域(N)

ピー・シー・エー (株) 第6期 領域の選択...

消費税の更新方法(I)

税抜更新

税込更新

その他の設定(O)

決算書とキャッシュ・フロー計算書の編集内容を再更新する

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

⑤ 更新元と更新先に間違いがないか確認し、 [OK] をクリックします。

期末更新処理

更新内容 再更新 (税抜管理)

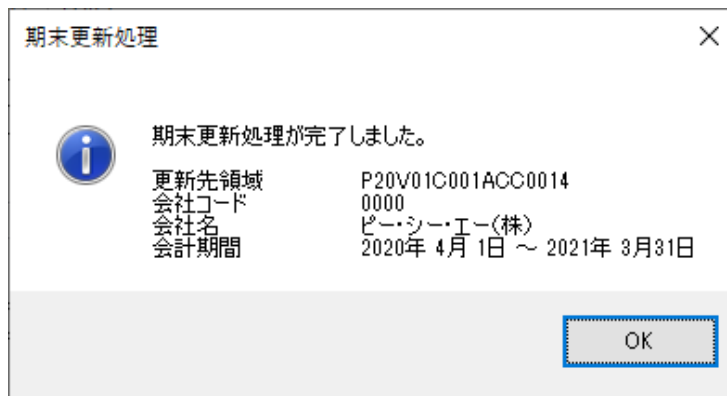
更新元情報 P20Y01C001ACC0013
0000 ピー・シー・エー (株) 第5期
会計期間 2019年 4月 1日 ~ 2020年 3月31日

更新先情報 P20Y01C001ACC0014
0000 ピー・シー・エー (株) 第6期
会計期間 2020年 4月 1日 ~ 2021年 3月31日

上記の内容で更新します。よろしいですか?

OK(F5) キャンセル

⑥ 完了したら [OK] をクリックします。



⑦ メニューの「ファイル」－「データ領域の選択」を選び、新年度を選択して [選択] を押し、「前準備」－「期首残高の登録」等で残高の確認をお願いします。
以上で処理は完了です。（例：ピー・シー・エー(株) 第6期を選択します。）

